

帯広病院 21-4111
 白樺医院 38-3500
 ケアセンター白樺 41-1165
 白樺在宅総合センター 41-1167

十勝勤医協
 友の会ニュース

医療法人 十勝勤労者医療協会
 帯広市西9条南11丁目1番地
 0155-21-4718
 発行責任者 今野 光昭
 URL: http://www.tokachi-kin-ikyo.or.jp
 E-mail: soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

大軍拡 NO! 生活支援・社会保障拡充を! の声を上げよう



「新しい戦前」にしないために、声を上げよう

大軍拡に抗する「たたかい」が急を要しています。ロシアによるウクライナ侵略を口実に軍事費のGDP比2%への増額、防衛力強化に向けた「国家安全保障戦略」など安保3文書の政府方針決定がなされ、「専守防衛」を逸脱した戦争する国づくりが進められています。

すでに2014年7月に「集団的自衛権行使を容認」した閣議決定がなされ、日本が武力攻撃をされていなくても、日本と密接の関係にある他国・たとえばアメリカがどこかで攻撃された場合、それを日本の存立を脅かす事態と見なせば、アメリカ軍の支援のために自衛隊を派兵することができるようになりました。あわせて2022年度には、最近の近隣諸国の動きが頻繁に起こる中「敵基地攻撃能力」(政府に「反撃能力」と言い換えられた)を持つことが正当

化され、「相手の領域において、先制的に日本が有効な反撃を加えることを可能とする」と方針が取られました。さらに、2023年度政府予算案では、国の一般会計の規模が初めて110兆円台に乗り、前年度当初比6兆7848億円の増加のうち7割以上が防衛費関係費の増加に充てられました。

子どもの医療費、助成制度の拡大が決定

子ども医療費(乳幼児等医療費)から名称変更)助成制度の対象拡大予算などが計上され、2024年度から所得制限撤廃と、中学生まで入院・通院とも1割負担にするなど帯広市議会が提案・確認されました。市では12年ぶりの改定となります。

十勝勤医協の理事で、帯広市市議会議員の杉野智美氏は、「対象拡大は何より市民の大きな願い」と市の決断を評価します。対象となる子どもは就学前の所得制限撤廃による無償化で747人、3割負担が1割負担になる小学生の通院や、中学生の入院と通院で9,649人となり、あわせて1万人以上の子どもが対象になります。予算では約2億6千万円を見込んでいたことが分かりました。帯広市は「12年ぶりの拡大を動かしたのは市民みんなの声。子育て支援として重要と考えた」と話しています。杉野氏は「来年度からと言わず、

反して、中小企業対策費や食料関連などの予算は削減され、社会保障関係費は額面では上がったものの、高齢者人口の増加に伴う年金医療、介護の国家負担増は押さえられ、実質的に削減された内容です。まさに、「軍拡優先、国民生活犠牲」の国家予算となり、さながら「戦前」のような様相を呈しています。「新しい戦前」にしないために、できることを最大限行い、だめなものだめと声を上げ続けることが必要です。

帯広市の子どもの医療費 2024から

親の所得	就学前		小学生		中学生	
	入院	通院	入院	通院	入院	通院
所得制限	2割負担⇒無償 対象者:747人 助成額:32,338千円		3割⇒1割負担 対象者:9,649人 助成額:226,060千円			
課税	無償		1割			
非課税	無償					

(帯広市資料をもとに市議団作成)

▼桜の開花宣言が聞こえてきた4月、十勝勤医協では看護職・介護福祉士7人の新入職員を迎えた。新型コロナウイルスによって、仲間とのコミュニケーションの変化、リモート授業、実習期間の短縮や校内実習への置き換わりなど、不安を感じたことと思う。民医連の新人教育は、「育ちあう」「学び合う」をモットーに人を大切に▼私も38年間、民医連で働き、今は共に歩むパートナーの友の会に関わっている。学生運動のスローガンに「傷ついた兵士を見るよりも平和な日本を」胸に刻んだこと。「患者の立場に立つ看護」という民医連の看護理念に共感して迷わず入職した▼患者の立場に立つということは、患者は人権の主体者で、一人ひとり違った存在であり、生活し労働する社会的存在と捉えることである。私たちは、憲法25条の生存権を日常生活に生かし、患者さんの生きてきた歴史を正しく理解すること。仲間と共に「なぜ?」を繰り返して、「私たちは何をすべきで、何ができたか?」そのことについて何が変わったか?それを明らかにすること。一人で悩まず仲間と共に成長する▼今年6月、民医連は結成70年を迎える。民医連は一貫して平和憲法を守り、コロナ禍でも、人のいのちと暮らしに光をあて、無差別・平等の医療と福祉の実現を目指している▼ロシアによるウクライナ侵略から1年。軍事的対応では平和は守られない。日本を戦争する国にしてはならない。新しい仲間と友の会と共に、平和と人権を高く掲げ、人を大切にする社会を目指そう!(若)

聴診器

▼桜の開花宣言が聞こえてきた4月、十勝勤医協では看護職・介護福祉士7人の新入職員を迎えた。新型コロナウイルスによって、仲間とのコミュニケーションの変化、リモート授業、実習期間の短縮や校内実習への置き換わりなど、不安を感じたことと思う。民医連の新人教育は、「育ちあう」「学び合う」をモットーに人を大切に▼私も38年間、民医連で働き、今は共に歩むパートナーの友の会に関わっている。学生運動のスローガンに「傷ついた兵士を見るよりも平和な日本を」胸に刻んだこと。「患者の立場に立つ看護」という民医連の看護理念に共感して迷わず入職した▼患者の立場に立つということは、患者は人権の主体者で、一人ひとり違った存在であり、生活し労働する社会的存在と捉えることである。私たちは、憲法25条の生存権を日常生活に生かし、患者さんの生きてきた歴史を正しく理解すること。仲間と共に「なぜ?」を繰り返して、「私たちは何をすべきで、何ができたか?」そのことについて何が変わったか?それを明らかにすること。一人で悩まず仲間と共に成長する▼今年6月、民医連は結成70年を迎える。民医連は一貫して平和憲法を守り、コロナ禍でも、人のいのちと暮らしに光をあて、無差別・平等の医療と福祉の実現を目指している▼ロシアによるウクライナ侵略から1年。軍事的対応では平和は守られない。日本を戦争する国にしてはならない。新しい仲間と友の会と共に、平和と人権を高く掲げ、人を大切にする社会を目指そう!(若)



うえはら あさみ
植原 麻美 看護師
(帯広病院)

明るく元気をモットーに頑張ります。患者さんがいつでも笑顔で過ごせるように精一杯支えています。



あらかしき あまね
新屋敷 天音 看護師
(帯広病院)

不安なことも多いですが、今は看護師として働けることがとても楽しみです。患者さんの想いに寄り添いながら、看護をしていきたいです。よろしくお願いします。

今年度も新しい職員を迎えました

新入職員紹介



なかむら まゆみ
中村 真由美 介護福祉士
(ケアセンター白樺)

4月から新しい環境での勤務となり、不安はありますが、笑顔を忘れず、利用者様も笑顔になれるよう、努めています。



こばやし たまみ
小林 珠実 准看護師
(ケアセンター白樺)

今までは医療現場で働いてきました。これからは介護現場で、利用者様に寄り添えるゆとりのある仕事をしたいと思います。



いざわ じょう
伊沢 城 介護福祉士
(ケアセンター白樺)

専門学校で身につけた知識と明るい性格で利用者様をサポートし、民医連の一員として責任ある行動をします。

()内は初年度の配属先



えびな あいか
蛭名 藍香 介護福祉士
(ケアセンター白樺)

4月より入職した蛭名藍香です。不安はありますが、専門職として成長していけるよう尽力していきたいです。

医療法人 十勝勤労者医療協会 第45回通常社員総会のお知らせ

と き：5月20日(土) 13時30分～
(受付は13時～)

ところ：ホテル日航ノースランド
(帯広市西2条南13丁目1番地)

※詳細については、追って招請状にてお知らせいたします。



こが るみこ
古賀 留美子 介護福祉士
(ケアセンター白樺)

新入職員としてはかなり年齢を重ねてきましたが、笑顔を忘れずに頑張ります。どうぞよろしくお願いします。

活き活き介護活動と介護の魅力発信

～シリーズ②～

デイサービス(通所介護)は、どんな所だろう?

デイサービスには、リハビリの専門職はいません。ですが、入浴・食事・送迎などの日常生活を中心にご本人やご家族と一緒に、関わりを持つすべての専門職が一緒になり「どのように生活機能を維持できるか!」生活動作をトータル的に支える支援を実施しています。その中でも、高齢者の記憶力改善に効果的と言われる「運動+頭を使う」といった複数の動作を取り入れた動きをレクリエーションで行い「できなくてもあたりまえ!! 考えてチャレンジすることが脳に良い刺激となります」一人一人に声を掛け、楽しみながら体を動かし運動するプログラムを提供しています。

デイサービスほのかへ行って入浴動作を改善!!

～自分で出来るって楽しい～

入浴は、清潔保持と心身のリラックスといった効果をもち、楽しみの一つですが、自宅で入浴することに不安を抱える方は多くいらっしゃいます。手指の痺れがあるBさんは、デイでは職員が背中の中の洗身、洗髪介助をしていました。Bさんのできる動作や日常でしている動作を確認し、本人が洗髪を行い、最後に職員でしっかり洗ってあげることで、きれいに洗えるだけでなく、自分で出来るようにアプローチをするなかで「前はやらしてもらっていたけど、できると思う」と、今では手の届きにくい背中の中の洗身や洗髪、ドライヤーがけを自分で行えるようになりました。体調がすぐれない日や、手指の痺れが強い

時には介助をすることもあります。高齢になると難しくなる様々な入浴動作に対し、「小さなできた」を積み重ねる事、出来たことを伝える事で利用者さんの自信につながるケアを大切にしています。「自分でやってみようかな」と言ってくれること、出来ないことが出来るようになった時は介護職も一緒に喜びます。利用者さん・ご家族と相談をしながら利用者さんが意欲を持ち、自らの意思で決定できるような関わりを今後も大切に支援していきます。

【デイサービスほのか所長 小川美香介護主任】

運動を頑張ってきたから
腕が上がるようになったね!!

感動!!

<入浴後の一場面>



2023年度 十勝健康まつりの中止について

毎年6月に開催しておりました十勝健康まつりについて、今年度も開催を見送ることといたします。開催を楽しみにしてくださっている皆さまには残念なご案内となりますが、ご理解いただけますようお願い申し上げます。

十勝勤医協友の会 第32回連絡会総会のお知らせ

と き：5月27日(土) 13時30分～
ところ：とかちプラザ視聴覚室
(帯広市西4条南13丁目1)

※各友の会事務局に代議員数を連絡いたします。
※新型コロナウイルス感染症拡大状況により中止となる場合がございます。

読者の声

私は知人に、冗談半分に「自分はガンファイター」と言っています。というのも大腸、前立腺、肝臓の三つの臓器のガンを克服し、81歳の今、元気に生きていますからです。

紺野 勝

定期に届く「友の会ニュース」。いつも楽しみにしております。今回の「医薬品副作用被害救済制度」のことを初めて知り、参考になりました。毎回、多方面に渡る記事

を通して知識を得ております。これからも身近に役立つことを教えてください。

帯広市 長谷川八重

ロシアのウクライナへの侵略により何の罪もない人が亡くなり、今まで作り上げてきた建物や街が破壊されているのを見るにつけ、胸が痛みます。なぜ、こんなことが起こるのでしょう。一日でも早く戦争が終わりますように……。

帯広市 加藤 昌江

「憲法があぶない」の

ます。

匿名希望

暖かい気温がはやばやとやってきました。世界の戦争も早々に終わってほしいという念願を誰しも思うこの頃です。

帯広市 平井 宏子

新制度等の解説記事とはじめその他、高齢者にやさしい紙面づくりに感謝しております。今後ともご配慮のほどよろしくお願い致します。

帯広市 篠田 稔

頭の体操

次の口には漢字を入れて熟語をつくり、口の漢字を並べ替え○の中に入れて、答えを完成させてください。出題者はペンネーム・ノリリンさん(帯広市)です。

【ヒント】 地球温暖化に対する責任、公平性

文 補 怒 品
測 景 体
時 補 怒 品

方 解 直 信
賀 不 理
人 景 体

【答え】○○○○○

【応募方法】

解答とお名前、住所、電話番号をハガキかメールで左記へお送りください。「友の会ニュース」へのご感想、ご意見などを添えて頂けましたら、可能な限り紙面でご紹介いたします。(匿名希望の方はペンネーム可)

【宛先】

〒080-0019 帯広市西9条南11丁目1番地 十勝勤医協会館内 友の会ニュース編集部
○メール soshiki@tokachi-kin-ikyo.or.jp

【賞品】

抽選で10人の方に、千円分の図書カードをお送りします。

【締め切り】

5月20日(当日消印有効)。発表は第470号(7月号)紙上です。

【第466号の当選者】

答えは「平和外交」でした。応募総数129通、正解者126通の中から抽選により、次の10人の方が当選しました。(敬称略)

- 紺野 勝 染川 貞介
米長ちひろ 鈴木 弥生
高橋 宗久
古田中ひろ(音更町)
羽賀 久子(清水町)
佐藤 一郎(土幌町)
野中 栄忠(池田町)
馬場 美子(上士幌町)

「友の会ニュース」配布にご協力ください

毎月「友の会ニュース」をお読みいただきありがとうございます。この機関誌は十勝管内の約15,000人の友の会員の皆さんに、主に手配りで配布されています。しかしながら会員さんの減少や世話人さんの高齢化等により配布が困難となっている地域が多くあります。

お住まいの地域の周りで、月に1回、配布にご協力いただける方を募っています。各地の友の会役員(四面下部参照)または、連絡会事務局(☎21-4144)までお問い合わせください。ご協力をお願いいたします。

お知らせください

お引越しなどで住所が変わられた場合は、お手数ですが地域役員さん(四面下部参照)もしくは連絡会事務局(☎21-4144)までご連絡ください。

あなたと民医連をつなぐ月刊誌

いつでも元気

2023 5月号 380円 好評発売中

巨大ポストで憲法守る 長野

けんこう教室 訪問看護師の日常(下)

百一歳の愛読者

レッツ体操

まちのチカラ 栃木県壬生町

食と健康 変身!コンビニスイーツ



発行=徳保健医療研究所 〒113-0034 東京都文京区湯島2-4-4 平和と労働センター8階 電話 03(5842)5656 FAX 03(5842)5657

各友の会連絡先

- 【音更東】守屋 敏紀 一五五三二〇八四
【音更西】尾崎 忠顕 一五五三二〇六三
【音更南】野口 清子 一五五三二〇七二
【音更北】中嶋 晴子 一五五三二〇九九
【土幌】和田 鶴三 一五六四七四四三
【上士幌】山本 政俊 一五六四二二〇八九
【新得】土山 武志 一五六四二二〇八九
【清水】田中けい子 一五六六三三〇五六
【鹿追】武田 耕次 一五六六六二一七六
【芽室】梅津 美政 一五六六二二二八五九
【中札内】西村 和正 一五五八七二七七四
【更別】大津寿美香 〇八〇八四一八三八七
【天樹】有岡千恵子 一五五八七二五二二八
【尾前】前崎 茂 一五五八二二四三三〇
【幕別】小林 正明 一五五八二二四三三〇
【札内東】鈴木志摩子 一五五八二二四三三〇
【札内西】岡崎 節子 一五五八二二四三三〇
【忠類】増田 武夫 一五五八二二四三三〇
【豊頃】岩井 明 一五五八二二四三三〇
【池田】岩本 正雄 一五五七二二五七八五
【本別】広川 雪子 一五五七二二五七八五
【足寄】田利美智子 一五五七二二五七八五
【陸別】黒沼 明美 一五五七二二五七八五
【(東)】山口久美子 一五五七二二五七八五
【(柏)】加藤 昌明 一五五七二二五七八五
【光南】村上やよい 一五五五五八八
【鉄南】牧野美智子 一五五五五八八
【中央】田村力オリ 一五五五五八八
【(栄)】佐藤 久輝 一五五五五八八
【開西】岡本 顕 一五五五五八八
【西帯広】野坂 潤子 一五五五五八八
【西南】麻生 恵子 一五五五五八八
【緑ヶ丘】堀田 省悟 一五五五五八八
【白樺】武井 純子 一五五五五八八
【新緑】癒師 光枝 一五五五五八八
【(柏林台)】横塚恵利子 一五五五五八八
【緑西】村上久美子 一五五五五八八
【稲田北】平 麗子 一五五五五八八
【稲田南】藤田 四八〇七一五
【川西】原 正子 一五五五五八八
【大正】岡山 幹男 一五五五五八八